

# 卒業 (The Graduate)

観賞日 2025年10月6日 上映時間 105分

## 【概要】

制作 1967年 アメリカ

監督 マイク・ニコルズ

脚本 バック・ヘンリー

カルダー・ウィリングラム

原作 チャールズ・ウェップ 『卒業』

音楽 ポール・サイモン、デブ・グルーシン

撮影 ロバート・サーティース

出演 ダスティン・ホフマン (ベンジャミン・ブラドック)、キャサリン・ロス (エレイン)

アン・バンクロフト (ミセス・ロビンソン)



## 【あらすじ】

アメリカ西海岸 LA。20歳のベンジャミン・ブラドックは東部の名門大学を優秀な成績で卒業した優等生。自宅で開かれたベンの卒業記念パーティー。ベンは父親の共同経営者ロビンソン氏の夫人から強引に誘惑される。一度は断わったベンであったが、その後夫人と関係を持ってしまう。夫人との情事にふけるベンだが、やがてロビンソン家の一人娘エレインがバークレー大学から帰ってくる。ベンは自分の親からはエレインに会うように言われ、ロビンソン夫人からは娘に会うなといわれる。久々に会った若い二人はすぐに恋に落ちる。しかし、ベンと母親との関係を知ったエレインはベンのもとを去る。エレインを諦められないベンは両親にエレインと結婚すると言い残し家を出る。エレインのいるバークレーに来たベンはストーカーのようにエレインを追いかける。当惑するエレインは迷った挙句、別の男性との結婚の道を選ぶ。結婚式場を聞き出し、そこまでエレインを追いかけたベンに対してエレインは・・・。

60年代後半を中心にハリウッドを席卷したアメリカン・ニューシネマの代表作。

## 【解説】

### ■ポイント

#### ●サイモン&ガーファンクル

- ・ユダヤ系アメリカ人のポール・サイモンとアート・ガーファンクルによるフォーク・デュオ。二人は小学校からの友人。
- ・1964年にデビュー、1970年に活動停止。その後ソロ活動。
- ・代表曲：「ボクサー」(1969年)「明日にかける橋」(1970年)  
「コンドルは飛んで行く」(1970年)

#### ●受賞 (1968年第40回アカデミー賞)

作品賞を含む7部門にノミネートされ、監督賞を受賞

### ■見どころ

#### ●ベンは何から卒業したのか

大学、自分を縛っていたしがらみ (大人の常識、親の期待・・・)

#### ●ラストの有名な花嫁略奪シーン

「改めるに遅すぎることはない」、やり直しのきく青春

#### ●主題歌

映画よりも印象に残る、サイモンとガーファンクルの名曲の数々

